

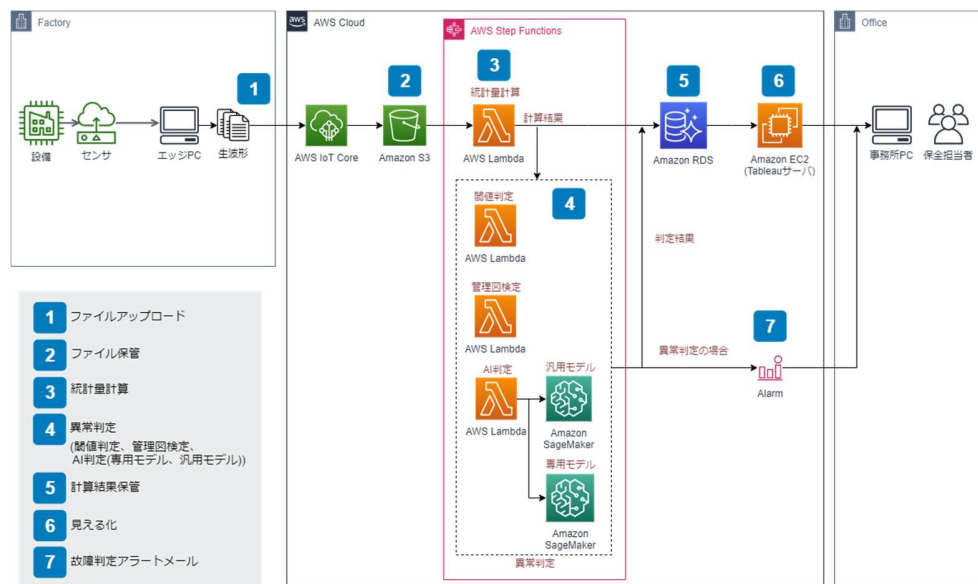
## KYB NEWS

### 設備予知保全システムの社内運用開始

当社は、社内の生産現場で稼働する機械や設備の故障を予知し、未然に故障を防止する設備予知保全システムを開発し、運用を開始いたしました。この取り組みは、生産設備の安定稼働を可能とし、生産性の更なる向上に繋がる活動として、継続して進めてまいります。

設備予知保全システムはパブリッククラウドのAWS(Amazon Web Services)上に当社の生産ラインへの適用を目的として、KYB 独自のプラットフォームとして構築しており、設備データの収集、保管、故障予知、可視化といった一連の機能を提供しております。故障予知機能では特定の設備に特化した「専用」と、多くの設備で簡単に使える「汎用」の2つ考えで機械学習モデルを作成することで精度と展開性の両立を実現しております。

本システムはDXによる生産革新への取り組みの一環であり、今後も先端技術を使ったイノベーションを推進することで社会の持続可能性に貢献する製品の創出を目指してまいります。



設備予知保全システム システム構成図(概略図)

詳細は「KYB 技報 第63号」を参照ください。

[https://www.kyb.co.jp/technical\\_report/data/no63j/technology.pdf](https://www.kyb.co.jp/technical_report/data/no63j/technology.pdf)

お問合せ先: KYB 株式会社 経営企画本部 広報部 TEL:03-3435-3552

以上